

3.8mサイエンス・観測装置 ワークショップ

2013年3月12－13日

於 国立天文台 三鷹

本WSについて

太田耕司

京都大学 大学院理学研究科 宇宙物理学教室
on behalf of 岡山望遠鏡WG

趣旨

ここ1-2年の動き

- 技術的見通しの進展
- 計画推進体制の強化
- 国立天文台との協議、外部評価、学会会議
- 概算要求を理学研究科から大学に

うまくいけば、2014年度から

=>

- この機に、3.8mポテンシャルユーザーと共に、改めて
- サイエンス
- 装置
- 運用

等 提案・議論